



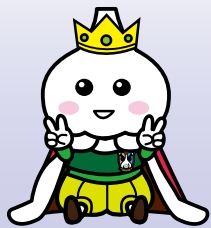
# 田子町議会だより



## 秋の実り み~つけた!!

### ～上郷小学校稲刈り～

令和2年10月7日、稲刈りが行われました。鎌の安全な使い方や、稲を上手に刈る方法を教わり、さっそく稲刈りスタートです!! 子供たちはキラキラと瞳を輝かせながら黄金色に染まった田んぼを進んでいきます(^\_^)



## 目次

## 第105号

令和2年11月12日発行  
青森県田子町議会

1. 議員視察／研修報告 ..... P2～3
2. 定例会／審議結果 ..... P4
3. 一般質問 ..... P5～7
4. 決算審査特別委員会 ..... P8～9
5. 田子町敬老者顕彰状伝達式 ..... P11



# 議員全員による葛巻町議会視察

## 議会改革の先進地へ

岩手県葛巻町議会では、「葛巻町議会総合条例」を制定し議会活動の活性化を進めています。

※「葛巻町議会総合条例」の詳細については、葛巻町ホームページをご覧ください。

### 通年の会期制

町民の議会参加を勧めるため、あらかじめ会議を開く日を定例日として定め、必要な時いつでも会議を開くことができる。



一般質問席を設置し、当局との対面方式で質問を行う。



沖縄県と交流があることから、町側や議員全てが“かりゆし”を着用し、温暖化等の環境問題にも取り組んでいます。



本会議や委員会自主放送にて生放送し、庁舎内放送もしている。



令和2年9月8日、葛巻町議会に議員全員で視察研修へ行ってきました。葛巻町は当町と同規模の自治体であり、議会活動の活性化に積極的に取り組んでいる町です。一般質問では質疑、答弁ともに要点を的確に捉え、誰でもわかりやすい・聞きやすいと感じました。聞きやすいということからは、「伝わる」だから、「次も聞いてみよう」へとつながるものと思います。発信者の満足度は伝わらないと再認識しました。

# 総会



## 二戸市・三戸町・田子町議会議員協議会 総会／研修会

令和2年9月28日、二戸市ロイヤルパレスにて、三戸市・三戸町・田子町議会議員協議会の総会、及び研修会が開催されました。総会では令和元年度の事業報告や会計決算の認定、令和2年度の事業計画、並びに会計予算について協議しました。

研修会では「南部が繋いだ浄法寺漆」と題して二戸市漆産業課長から漆の復活から現在の活躍、漆のこれからについて研修しました。

# 研修会



漆掻きの道具



漆を広域的な繋がりで見え  
地域の活性化を進める



浄法寺漆は、単に浄法寺地域の漆を指すものではなく、広範囲な場所から採取された漆である

～浄法寺漆のブランド化～

市場競争力の強化と、漆掻き職人の生産意欲向上を目的として市と県が共同で創設

地理的表示法に基づいて国に登録された農林水産物や食品などに付される登録標章

ブランド化の重要性



# 令和2年田子町議会定例会／臨時会

## 第3回定例会あらかし

令和2年第3回定例会が9月4日（金）から9月11日（金）までの8日間の会期で開催されました。

9月4日には諸般の報告、陳情審査の報告、陳情の採択、議案の上程・説明がされました。

9月7日の一般質問には2名の議員が登壇し多岐にわたり活発な議論が交わされました。

決算特別委員会が9日から11日まで開催され、一般会計から特別会計決算について認定がなされました。

同日、意見書（案）の提出、陳情の付託、議案の審議、議員派遣の件、各常任委員会に係る所管事務調査の承認が行われました。

## 臨時会

- 令和2年第1回臨時会 6月29日（月）
- 令和2年第2回臨時会 7月20日（月）
- 令和2年第3回臨時会 9月29日（火）

## 意見書って？

地方公共団体の公益に関わる事柄に関して、議会の議決に基づき、議会としての意見や希望を意見書として内閣総理大臣、国会、関係行政庁提出することができる。

次号は陳情の付託について

議案番号	上程議案の件名と主な内容	議決結果
報告第11号	専決処分した事件の報告について（交通事故に係る示談契約及び損害賠償について）	報告のみ
議案第55号	田子町手数料条例の一部改正について	原案可決 (賛8・否0)
議案第56号	田子町国民健康保険条例の一部改正について	原案可決 (賛8・否0)
議案第57号	田子町消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例の一部改正について	原案可決 (賛8・否0)
議案第58号	令和2年度田子町一般会計補正予算（第6号）について	原案可決 (賛8・否0)
議案第59号	令和2年度田子町国民健康保険事業勘定特別会計補正予算（第2号）について	原案可決 (賛8・否0)
議案第60号	令和2年度田子町後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）について	原案可決 (賛8・否0)
議案第61号	令和2年度田子町介護保険事業勘定特別会計補正予算（第2号）について	原案可決 (賛8・否0)
議案第62号	令和2年度田子町国民健康保険町立田子診療所及び介護老人保健施設事業特別会計補正予算（第2号）について	原案可決 (賛8・否0)
議案第63号	令和2年度田子町水道事業特別会計補正予算（第2号）について	原案可決 (賛8・否0)
認定第1号	令和元年度田子町各会計歳入歳出決算の認定について	原案承認 (賛8・否0)

※議長は採決には加わりません。

# 一般質問

9月定例会では9月7日に一般質問が行われ、  
**2人の議員**が町政について質問をしました。  
内容は、質問した議員が要約し広報委員会が調整したものです。  
TCVでは録画放送を行っていますので、ぜひご覧ください。

## ○欠端議員・・・P6

- ・新型コロナへの支援策について
- ・にんにくとべごまつり用の肥育牛について

## ○山崎議員・・・P7

- ・新型コロナウイルス感染症対策に関する支援策などについて
- ・たっこにんにく等の振興について
- ・基金について
- ・老人福祉センターについて
- ・旧上郷中学校について
- ・有機物資源活用センターについて

**質** ……質問    **答** ……答弁

[←次ページへつづく](#)

## 一般質問って？

一般質問は、町政全般にわたり疑問点を問いただし、町の様々な仕事について報告・説明を求め、町政のチェックを行う大事な議員活動の場です。





欠端 則夫 議員

畜産農家への支援について

新型コロナウイルスの支援策について

質 4月ではなく6月から対応としたのは。

答 1月からの町平均子牛価格の推移を見て支援が必要な水準ではないと判断したが、5月は50万円を下回る状況となったため、支援をすることとした。

質 平均価格より安く売れた牛としたのは。

答 出荷の有無や、血统のバラツキを考慮すると平均価格を採用することで、より多くを対象とすることができると判断した。



田子町を支える産業の一つ。守り受け継がなければならぬ。

質 不公平感をなくし、他町のように全員への支援を考えられないか。

答 長期化する可能性があり、限られた財源で対応をしなければならぬことから、現状を把握し収入の減った方々を対象に支援することが重要である。

質 2ヶ月を1回としているが2度、3度という人も出てくるのでは。

答 2ヶ月をワンサイクル、対象期間を上半期とし、複数回該当させることで事業継続に役立てて頂きたい。

質 50万をラインにしたのは？

答 下落幅ではなく、実質経費等を考慮した結果です。

質 少額の差で支援を受けられないケースが出るが、対応できないか。

答 できる限り多くの方に支援したいが、基準を決めないと前に進むことができない。緊急性が高い支援なので、事務手続き等も踏まえて進めたことをご理解いただきたい。

質 にんにくとごまつりは中止となったが、肥育していた牛の扱いは。

答 候補牛は7頭で、実行委員会として3頭を購入予定で、他の候補牛についても町内の企業に購入を呼びかけている。

質 近い所でと殺し、相対販売というやり方を提案できないか。

答 平均価格以上で買い取る仕組みや、安心して生産できる環境等を実現するために相対販売が活用されることが望ましいが、関連機関と多くの合意形成が必要であること、肥育農家の意識改革や取り組みやすい環境を整備する必要があるため、早期実現は難しい。

相対販売とは？

売り手と買い手が仲介を入れず、双方合意によって売買契約を結び、各当事者が受け渡しの責任を負う販売方法

質 できるだけ多くの牛を入手し、ふるさと納税等に使用できるか町も協力すべきと思つが。

答 町ではすでに返礼品として登録しており、推移を見ると登録された企業で十分対応可能であること、実行委員会を新規事業者として登録するには、かなりの期間を要するため、対応は難しい。そのため別な販売方法としてインターネット販売を検討している。



宮城県にある仙台市中央卸市場内



山崎 美代志 議員

新型コロナウイルス感染症対策に関する支援策などについて

**質** 新型コロナウイルス感染症対策における町独自の第2弾第3弾といった支援策と今後の対応（方向性）は。

**答** 町では、大きく3つの観点から独自の対応を行っており、「感染予防」では、災害発生時の避難所運営における間仕切りや、畳マット、消毒液などを整備し、診療所では、独自の診察室を設置し、感染拡大の防止に努めている。

「経済支援」では、2回目の地域応援商品券の配布を計画し、活性

化を図り、「新しい生活様式への対応」については、小中学校の教室にエアコンを整備し、公共施設では換気機能の強化、非接触型の手洗い蛇口への交換など、日常生活での感染防止対策を行っていく。

**質** 農業支援を打ち出すとのことだが内容は。

**答** 農業は一年を通してみないとわからないので、現状は支援をするということをご理解いただきたい。



様々な分野で迅速な対応が求められる

## 田子町の

## これからについて

たつこにんにく等の振興について

**質** 美六姫の販売促進・種の確保・品質等の状況は。

**答** 美六姫の認知度を上げるべく、メニュー開発依頼、規格外の活用検討など、促進に向けた取組を考えている。種の確保については、種ほ場の計画を進め、品質の安定は産地として大きな命題だと考えていることから、たつこにんにく全体のためにも、栽培技術の確立を目指したい。

**質** 農協ではシート乾燥の受託作業を行っているが事情により受託できず、困っている農家がいると聞いているが現場の状況を認識しているか。

**答** 八戸農協と現状について協議し、要望していきたいが、すぐに解決できる問題ではないので町単独事業のシート乾燥施設を是非ご活用頂きたい。

**質** CA冷蔵庫保管後の品質に不安を抱える農家の声を聞くがそのような現場の状況を認識しているか。

**答** 指定管理者である八戸農協に原因の究明を求め、冷蔵庫だけの問題で起きている

のか、あらゆる方向から調査を進めていきたい。

**質** 八戸農協との今後について。

**答** 地域管農について、農家の将来について大切なパートナーであると感じており、これからも協議しながら展望を共有していきたい。

## 基金について

**質** 財政調整基金の2年度末現在（予定）の積立額、取崩額、現在高の数値と取り崩して活用（運用）している状況について。

**答** 9月補正予算予定後の状況では、1億1681万3千円の取崩予定で、現在高は、9億6813万5千円で、各年度末には決算剰余金の確定により、適時適切に積み立てていく。

財政調整基金の運用は、これまでも予算編成時の財源調整や、災害対応などの緊急的な支出に運用しており、今後も極力、基金残高が減少とならないように努め、緊急的な支出や、町民の要望に応えるべき事業展開に運用したい。





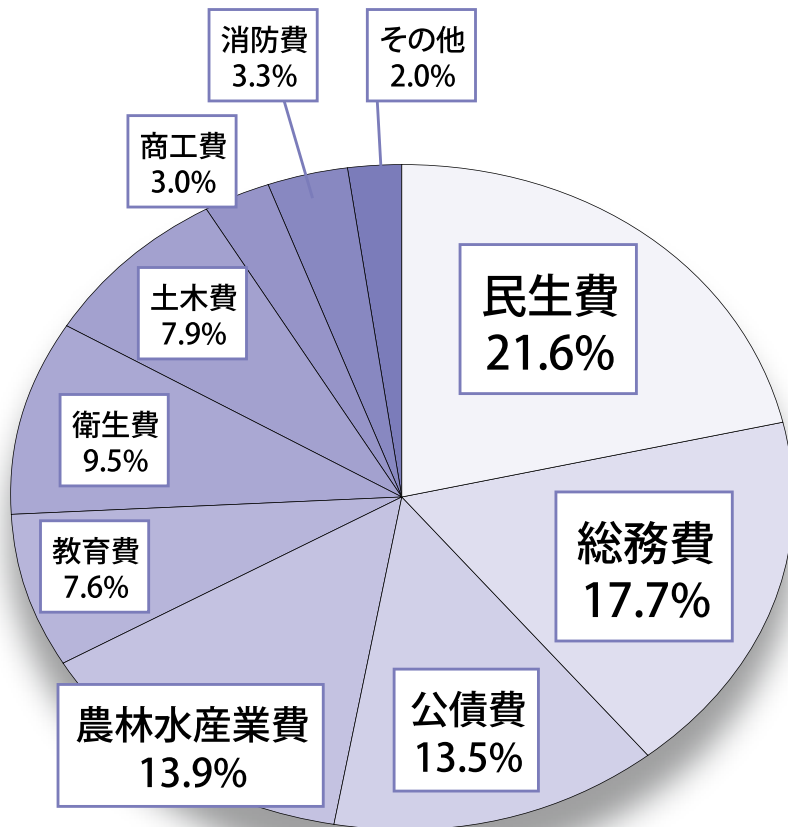
# 度決算を認定

## 特別会計への繰り出しが軽減

### 一般会計 歳出

歳入総額：45億7024万円

款	令和元年度	
	決算額(千円)	
民生費	986,898	
総務費	810,807	
公債費	615,002	
農林水産業費	635,268	
教育費	349,317	
衛生費	435,030	
土木費	358,768	
商工費	137,451	
消防費	150,716	
その他	90,990	
合計	4,570,247	



### 決算審査意見書 (要旨)

令和元年度田子町一般会計及び各特別会計歳入歳出決算書に基づき、関係諸帳簿及び証拠書類等を照合した結果、予算の執行については、効率的かつ適正な執行が行われていることを確認し、事業の執行についてもおおむね良好に進捗しており、成果が認められました。

収入未済額においては、歳入全般で減少傾向にあります。しかし、町全体の会計で見ますと、依然として収入未済額は大きな金額となっており、滞り、納整理の推進と区市町村総合事務組合との連携を一層強化し、徴収の効果を上げるとともに適正な欠損処分処理を望みます。

次に、歳出面について、町税等の減少が進むなか、年々厳しさが増す昨今でありますので、健全かつ着実な財政運営を図るべく、歳出の抑制に努めなければ

ならないと思われま。よって、今後の事務事業の予算編成及び予算執行に当たっては、町財政健全化計画及び本町のおかれている現実への認識を深め、職責上の自覚を持って、行政上の効果を高めるよう努力していただきたいものであります。

特別会計に係わる事業運営は、田子町国民健康保険、介護保険事業勘定、診療所・老健施設事業に係る経費が減少の傾向にあり、一般会計から繰入金依存度も軽減されてきている。これも予防医療事業の成果や、施設・備品等の適正管理など創意工夫に努力された結果であり、これからも続けてほしいと望みます。

以上をもちまして、令和2年度の決算審査報告といたします。

田子町監査委員

高沢 靖直  
北田 騰

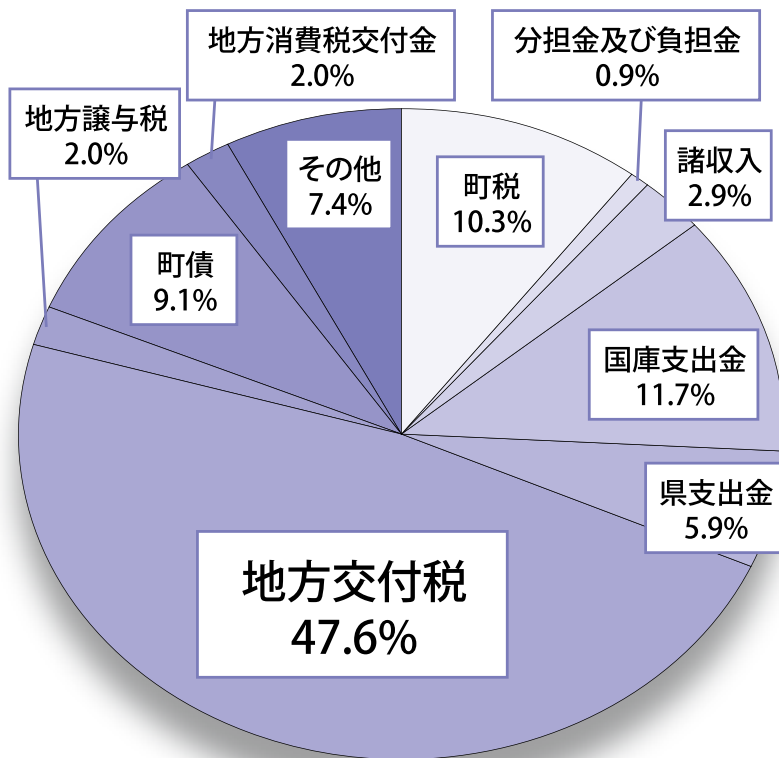


# 令和元年度決算審査特別委員会

# 令和元年

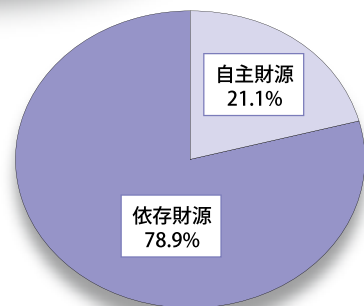
## 一般会計 歳入

歳入総額：46億5593万円



財源	款	令和元年度
		決算額(千円)
自主	町税	481,679
	分担金及び負担金	43,628
	諸収入	134,587
依存	国庫支出金	545,800
	県支出金	275,219
	地方交付税	2,217,044
	地方譲与税	93,469
	町債	423,800
	地方消費税交付金	94,824
	その他	345,884
	合計	4,655,934

自主財源	981,274
依存財源	3,671,660



### ※自主財源と依存財源とは???

- 自主財源：町が自力で収入できるお金
- 依存財源：国・件などから、交付、割り当てられるお金

## 主な歳出について

### 公債費

町債として借りたお金の返済など

### 衛生費

予防接種、検診などにかかる費用

### 総務費

国際交流や主な庁舎の維持管理、様々な政策にかかる費用

### 農林水産業費

農畜産業支援や産業振興などにかかる費用

### 土木費

道路や橋の整備や維持などにかかる費用

### 民生費

社会福祉や子育て支援、定住移住政策などにかかる費用

### 教育費

給食や小、中学校、文化財の保存、活用などにかかる費用

### 商工費

観光振興や施設の維持管理などにかかる費用

## 議会運営委員会（議会広報編集委員会）

【構成委員】 宮村尚哉委員長 宇藤大介副委員長 尾形憲男委員  
山崎美代志委員 欠端則夫委員

### 協 議

○実施日 7月2日  
7月8日開会の令和2年田子町議会第1回臨時会の議事日程等について。

○実施日 7月28日  
同日開会の令和2年田子町議会第2回臨時会の議事日程等について。

○実施日 8月24日  
9月4日開会の令和2年田子町議会第3回定例会の議事日程等について。

### 議会広報編集委員会

○実施日 7月2日  
議会だより第104号の発行に向けて、内容確認、誤字・脱字・レイアウトについて校正を行いました。

○実施日 8月24日  
議会だより第105号の発行について、掲載内容と原稿を作成する担当者を決め、10月22日の発行を目標に作業を進める。

## 総務・文教常任委員会

【構成委員】 宇藤大介委員長 尾形憲男副委員長 椛本義見委員  
山崎美代志委員 澤口勝委員

○実施日 6月17日  
新型コロナウイルス感染症対策として町出身の大学生等に係る修学継続支援対策に関する調査を実施し、町当局と内容について協議することとした。

○実施日 8月6日  
教育課

町内小・中学校の行事日程やエアコン設置は、来年夏前までに完了したいと報告があり、委員からは感染症対策を十分配慮するよう要望しました。

### 総務課

9月補正予算の概要、大雨の対応状況について説明があり、委員からは情報化時代を迎える中、光ファイバーの活用検討を要望しました。

### 政策推進課

新型コロナウイルスの現状を踏まえ、映画祭りや国際交流等については延期や中止との説明がありました。

### 住民課

コミュニティバスの利用状況について利用者減少対策として、「モデル地区を選定し、ワゴン車等を貸し出す方法を検討してはどうか」との意見が出されました。

### 税務課

令和元年度町税等徴収実績について、ふるさと納税は寄付件数で488件の増との説明がありました。

## 産業・民生常任委員会

【構成委員】 欠端則夫委員長 宮村尚哉副委員長 蹴揚清人委員  
北田騰委員 澤口勝委員

○実施日 6月17日  
上郷保育園の現状に関する調査を実施。事業者側から聞き取り調査をし、他の関係機関と密接な関連性があることから、引き続き調査することとした。

○実施日 8月5日  
診療所・老健施設

感染症対策として一般患者との接触低減のため簡易型の診療室を設置すると説明がありました。

### 地域包括支援課

業務相談処理状況について、介護・福祉相談に関する事項が最も多く、次いで健康・母子保健に関する相談順との報告がありました。

### 住民課

地域応援商品券事業について、長引く感染症の影響から、追加の事業実施に向けて内容や時期について町当局と協議していくことといたしました。

### 建設課

町道等について在の工事発注状況や、未発注の工事についても9月までには入札を完了したいと説明がありました。

### 産業振興課

にんにくとべごまつりについて感染症の影響を考慮し、会場での開催を中止すると説明があり、委員会は肥育農家の現状も踏まえ、牛肉の販売方法などについて町当局と協議していくこととしました。

### 農業委員会

農地移動の実績報告について説明がありました。



# 田子町敬老者 顕彰状伝達式

令和2年9月18日、田子町中央公民館にて、田子町敬老者顕彰状伝達式が執り行われました。田子町議会からは澤口議長が参加しました。田子幼稚園の子供たちも、お祝いに駆けつけ会場は笑顔に包まれていました。

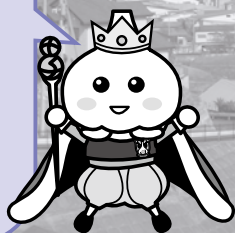


これからも元気でね♪



可愛らしい笑顔で迎えてくれました。

長年、田子町の発展のために活躍してきた皆さん。おめでとうございませう。これからもお元気で過ごしてください。





# 県議長会新人議員研修



青森県内の新人議員が参加し、「議員として」について学ぶ。

新人議員研修のテーマは、「議員として活躍するために」と題し、2部構成で講義が行われました。

第1部は、「効果的な一般質問」と題して、一般質問の準備から一般質問実施とその後、そしてアフターケア等、一般質問のいろはについて、第2部は、「議会制度と政務活動」と題して、議会の目的、議会の担い手、議会のルール、議員としての発言等全般的なことについて講義を受けました。

大変有意義な研修でした。議会の果たすべき役割と責任の重大さを再認識し、今回学んだことを今後の議会・議員活動等に役立ててまいりたいと考えました。

(北田 騰)



新潟県立大学国際地域学部 准教授  
田口 一博 氏  
「議員として活躍するために」



田子町からは、北田議員が参加してきました。

## 編集後記

新型コロナウイルスの影響により中止や延期となっていた研修会なども、感染症対策を行った上での開催が見受けられます。これから新しい生活様式が加わりつつ徐々に日常が良い方向へ変化していくものと思います。我々、議員も皆さんに寄り添った活動を心がけ、共にこの苦難を乗り越え町政とともに邁進していきます。

(宮村 尚哉)

発行・編集責任者

議長 澤口 勝

議会広報編集委員会

(105号)

委員長 宮村 尚哉

副委員長 宇藤 大介

委員 尾形 憲男

欠端 則夫

山崎美代志

執筆協力

高沢 靖直

北田 騰